年間授業計画

# 高等学校 令和７年度（２学年用） 教科　公民　　科目 公共

教　科： 公民　　科　目： 公共　　単位数： 2　単位

対象学年組：第　2　学年　　全クラス

教科担当者： 全クラス

使用教科書： 帝国書院　『高等学校・公共』

教科　公民　　の目標：

【知識及び技能】 選択・判断の手がかりとなる概念や理論および倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断する力や合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、主権者たる公民として、自国を愛し、その平野と繁栄を測ることや、各国民が協力しあうことの大切さについての自覚を深める。

科目　公共　　の目標：

| 【知識及び技能】 | 【思考力、判断力、表現力等】 | 【学びに向かう力、人間性等】 |
|---|---|---|
| 現代社会の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手がかりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、必要となる情報を適切かつ効果的に調べ・まとめる技能を身に付けられるようにする。 | 現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手がかりとなる考え方、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力、合意形成や社会参画を視野にいれながら構想したことを議論する力を養う。 | よりよい社会の現実を視野に、現代社会に生きる人間の在り方生き方について意識を持ち、公共的な空間に生きる公民として、自国を愛し、各国が協力しあうことの大切さについての自覚を深める。 |

| | 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 評価規準 | 知 | 思 | 態 | 配当時数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1学期 | A 経済分野<br>【知識及び技能】<br>知識・技能】<br>市場機構や分業の考え方に基づき、経済の三つの主体とその循環などの資料を活用して、市場経済の考え方、限りある資源を最適に配分するしくみ、経済循環に関する知識を身につける。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>市場経済の考え方を用いて、市場機構や分業のあり方を理解し、その内容を分かりやすく表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>自立した経済主体として解決が求められる具体的な主題について、課題の解決を視野に、主体的に社会に関われるようになる。 | ・指導事項<br>市場機構や分業の考え方、経済主体と経済循環、市場経済の考え方の資源の最適配分する仕組みなどを理解する。<br>・教材<br>教科書、資料集、動画<br>・「公共ノート」の活用　等 | 【知識・技能】<br>市場機構や分業の考え方に基づき、経済の三つの主体とその循環などの資料を活用して、市場経済の考え方、限りある資源を最適に配分するしくみ、経済循環に関する知識を身につけている。<br>【思考・判断・表現】<br>市場経済の考え方を用いて、市場機構や分業のあり方を理解し、その内容を分かりやすく表現することができる。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>自立した経済主体として解決が求められる具体的な主題について、課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。 | ○ | ○ | ○ | 24 |
| | 【知識及び技能】<br>市場における政府の役割に関する基本的な理解に基づき、金融の役割や財政の機能、金融政策や財政政策のしくみと経済に与える影響について、必要な知識を理解し、身につける。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>金融の役割と日本銀行の機能、政府の役割と財政の機能、財政政策の基本的な考え方を用いて、現在の金融政策や財政政策について分かりやすく表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>金融の働き、財政および租税の役割などに関わる課題の解決を視野に、主体的に社会に関われるようになる。 | ・指導事項<br>金融の役割と金融政策、財政の役割と財政政策について理解し、現在どのような景気調整が行われているか理解する。<br>・教材<br>教科書、資料集、動画<br>・「公共ノート」の活用　等 | 【知識・技能】<br>市場における政府の役割に関する基本的な理解に基づき、金融の役割や財政の機能、金融政策や財政政策のしくみと経済に与える影響について、必要な知識を理解し、身につけている。<br>【思考・判断・表現】<br>金融の役割と日本銀行の機能、政府の役割と財政の機能、財政政策の基本的な考え方を用いて、現在の金融政策や財政政策について分かりやすく表現できている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>金融の働き、財政および租税の役割などに関わる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。 | ○ | ○ | ○ | |
| | 中間考査 | | | ○ | | | |
| | 【知識及び技能】<br>所有権や契約に関する基本的な理解を踏まえ、契約の成立や解除などの資料を活用して、法的な権利と責任に関する知識を身につける。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>消費者問題の背景にある情報の非対称性などの基本的な考え方を用いて、あるべき消費活動の姿について判断し、みずからの意見や主張を分かりやすく表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>多様な契約および消費者の権利と責任に関わる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。 | ・指導事項<br>所有権や契約に関する基本的な考え方を理解するとともに、法的な責任と権利に関する内容を理解し、消費者として自ら判断できるよう知識をみにつける。<br>・教材<br>教科書、資料集、動画<br>・「公共ノート」の活用　等 | 【知識・技能】<br>所有権や契約に関する基本的な理解を踏まえ、契約の成立や解除などの資料を活用して、法的な権利と責任に関する知識を身につけている。<br>【思考・判断・表現】<br>消費者問題の背景にある情報の非対称性などの基本的な考え方を用いて、あるべき消費活動の姿について判断し、みずからの意見や主張を分かりやすく表現している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>多様な契約および消費者の権利と責任に関わる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。 | ○ | ○ | ○ | |
| | 【知識及び技能】<br>これまでの学習を振り返りながら、社会に主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見いだす。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>これまでの学習を振り返りながら、課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠を基に自分の考えを説明、論述する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>これまでの学習を振り返りながら、幸福、正義、公正などに書目して、現代の諸課題を探究する活動に積極的に取り組み、持続可能な地域、国家・社会および国際社会づくりに向けた役割を担う、公共の精神を持った自立した主体として、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関われるようになる。 | ・指導事項<br>GDP（国内総生産）と国富、物価変動と景気変動の関係、デフレスパイラル、少子高齢化問題、租税、社会保障、戦後史に関する事項の確認をし、生徒自身でこれまでに学習したことを基にして諸問題について考察し、論拠を基に自分の考えを説明・論述する。<br>・教材<br>教科書、資料集、動画<br>・「公共ノート」の活用　等 | 【知識・技能】<br>これまでの学習を振り返りながら、社会に主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見いだしている。<br>【思考・判断・表現】<br>これまでの学習を振り返りながら、課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠を基に自分の考えを説明、論述している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>これまでの学習を振り返りながら、幸福、正義、公正などに書目して、現代の諸課題を探究する活動に積極的に取り組み、持続可能な地域、国家・社会および国際社会づくりに向けた役割を担う、公共の精神を持った自立した主体として、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。 | ○ | ○ | ○ | |
| | 期末考査 | | | ○ | | | |
| 2学期 | B 政治分野<br>【知識及び技能】<br>社会規範における法の特色に関する基本的な理解を踏まえ、法の種類や法の秩序に関する資料を活用して、社会における法の役割や機能に関する知識を身につける。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>法に基づき社会を形成するという基本的な考えかを用いて、成年年齢のあり方などについて判断し、みずからの意見や主張を分かりやすく表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>法や規範の意義および役割に関わる課題の解決を視野に、主体的に社会に関われるようになる。 | ・指導事項<br>法や規範の意義や役割について理解する。<br>・教材<br>教科書、資料集、動画<br>・「公共ノート」の活用　等 | 【知識・技能】<br>社会規範における法の特色に関する基本的な理解を踏まえ、法の種類や法の秩序に関する資料を活用して、社会における法の役割や機能に関する知識を身につけている。<br>【思考・判断・表現】<br>法に基づき社会を形成するという基本的な考えかを用いて、成年年齢のあり方などについて判断し、みずからの意見や主張を分かりやすく表現している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>法や規範の意義および役割に関わる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。 | ○ | ○ | ○ | 28 |
| | 【知識及び技能】<br>各人の意見や利害を公平・公正に調整することなどを通して、人間の尊厳と平等、協働の利益と社会の安定性の確保を共に図ることが、公共的な空間を作るうえで必要であることについて理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>公共的な空間における基本的原理について、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し、表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>公共的な空間における基本的原理について、日本国憲法を踏まえて現代社会に見られる課題の解決を視野に、主体的に社会に関われるようになる。 | ・指導事項<br>近代立憲主義の原理を理解するとともに、各人の意見や利害を公平に調整することの意味を理解する。また、考える際に必要な倫理的な見方・考え方も理解する。<br>・教材<br>教科書、資料集、動画<br>・「公共ノート」の活用　等 | 【知識・技能】<br>各人の意見や利害を公平・公正に調整することなどを通して、人間の尊厳と平等、協働の利益と社会の安定性の確保を共に図ることが、公共的な空間を作ろうえで必要であることについて理解している。<br>【思考・判断・表現】<br>公共的な空間における基本的原理について、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し、表現している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>公共的な空間における基本的原理について、日本国憲法を踏まえて現代社会に見られる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。 | ○ | ○ | ○ | |
| | 中間考査 | | | ○ | | | |
| | 【知識及び技能】<br>人権に関する基本的な理解を踏まえ、個々の権利の内容に関する知識や差別の現実と差別解消に向けた取り組みに関する知識を身につける。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>人権に関する基本的な考え方を用いて、主な訴訟や判例の妥当性などについて判断し、みずからの意見や主張を分かりやすく表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>公共的な空間における基本的原理について、日本国憲法を踏まえて現代社会に見られる課題の解決を視野に、主体的に社会に関われるようになる。 | ・指導事項<br>基本的人権（自由権、平等権、社会権、新しい人権など）についての基本的な内容を理解する。<br>・教材<br>教科書、資料集、動画<br>・「公共ノート」の活用　等 | 【知識・技能】<br>人権に関する基本的な理解を踏まえ、個々の権利の内容に関する知識や差別の現実と差別解消に向けた取り組みに関する知識を身につけている。<br>【思考・判断・表現】<br>人権に関する基本的な考え方を用いて、主な訴訟や判例の妥当性などについて判断し、みずからの意見や主張を分かりやすく表現している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>公共的な空間における基本的原理について、日本国憲法を踏まえて現代社会に見られる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。 | ○ | ○ | ○ | |
| | 【知識及び技能】<br>政治参加と公正な世論の形成、地方自治などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、より良い社会は、憲法の下、個人が議論に参加し、意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれていくものであることについて理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>自立した政治主体として解決が求められる具体的な主題について、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>政治参加と公正な世論の形成、地方自治などに関わる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。 | ・指導事項<br>政治と権力、議院内閣制と国会、権力分立と行政・地方自治、司法の役割、選挙制度とその課題につての基本的な内容を理解する。<br>・教材<br>教科書、資料集、動画<br>・「公共ノート」の活用　等 | 【知識・技能】<br>政治参加と公正な世論の形成、地方自治などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、より良い社会は、憲法の下、個人が議論に参加し、意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれていくものであることについて理解している。<br>【思考・判断・表現】<br>自立した政治主体として解決が求められる具体的な主題について、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>政治参加と公正な世論の形成、地方自治などに関わる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。 | ○ | ○ | ○ | |
| | 期末考査 | | | ○ | | | |
| 3学期 | C 倫社分野<br>【知識及び技能】<br>現代の社会が抱える課題等についての知識を習 得し、その活用の方法を身につける。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>現代の社会についての諸資料を比較・判断し、現代社会や日本が直面する変化についてまとめ、みずからの意見や主張を分かりやすく表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>現代の社会が抱える課題の解決を視野に、主体的に社会に関わるようになる。 | ・指導事項<br>外国人、障がい者、ジェンダーなど共生社会を生きるうえでの社会が抱える課題を理解し考察する。<br>・教材<br>教科書、資料集、動画<br>・「公共ノート」の活用　等 | 【知識・技能】<br>現代の社会が抱える課題等についての知識を習得し、その活用の方法を身につけている。<br>【思考・判断・表現】<br>現代の社会についての諸資料を比較・判断し、現代社会や日本が直面する変化についてまとめ、みずからの意見や主張を分かりやすく表現している<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>現代の社会が抱える課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている | ○ | ○ | ○ | |
| | 宗教・思想・伝統文化と社会<br>【知識及び技能】<br>宗教が人々に与えているものを理解するために必要な知識を理解し、身につける。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>人々の生活と宗教の関わりの資料を収集し、宗教が人々の生活にもたらすものについて思考し、その内容を分かりやすく表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>公共的な空間における課題の解決を視野に、主体的に社会に関われるようになる。 | ・指導事項<br>世界三大宗教と日本の伝統文化について理解し、人々の生活にもたらすものについて考察する。<br>・教材<br>教科書、資料集、動画<br>・「公共ノート」の活用　等 | 知識・技能】<br>宗教が人々に与えているものを理解するために必要な知識を理解し、身につけている。<br>【思考・判断・表現】<br>人々の生活と宗教の関わりの資料を収集し、宗教が人々の生活にもたらすものについて思考し、その内容を分かりやすく表現している<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>公共的な空間における課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている | ○ | ○ | ○ | 18 |
| | 学年末考査 | | | ○ | | | |
| | | | | | | | 合計 |
| | ※ 公民（公共）という、教科（科目）の特性上、適宜「ニュース」や「トピックス」を取り入れるなど、社会情勢・個々の生徒の実態に応じた授業を行っていくこと等から、進度の具合・順序に変更等が生ずる場合がある。そのため、必ずしもこの「年間授業」通りになるとは限らない。これはあくまでも「計画」である。 | | | | | | 70 |